



# UP!

# VOL.45

# ORIENTAL

2016年2月号

# 売上UP通信

## 感性は磨くことができる!!

2月まだまだ寒いですね。いかがお過ごしでしょうか。  
オリエンタル株式会社の清水です。

今月は感性のことを書きます。



『感性=感じ力』現在の社会はデジタルが発達したことで「情報」は誰でもカンタンに手にいれることができるようになりました。情報がいつでもどこでも手に入るっていうことは、人々が「深く考える」ということを少なくしている状況です。情報はインターネット上にあって、いつでも取り出せるという安心感から、あまり深く考えなくなったと思います。でも**深く思考すること、深く見ることが、他とはちがう価値を生み出すのです。**

これが感性です。ビジネスではこの「感性」が重要なのです。お客様の心理や時代の流れを読み解くには、感じとる力を磨かないとなりません。感性を磨くにはたくさんの情報収集すること(勉強すること) その収集した情報が自分にあったビジネスかどうかを考える。そしてまとめた情報を発信する。これを絶えずやっていけば感性はだれでも磨けます。



## 清水誠一のプロフィール



- ・1968年10月13日生まれ
- 心斎橋の元ソニータワーの裏にあった病院で生まれる(今はないそうです)
- ・住まい：大阪府箕面市(秋の紅葉は最高です!)
- ・好きな本：すべては人なんだ(元成城石井社長 大久保恒夫氏)
- ・趣味：音楽を聴く(クラシック、JAZZ)
- ・今はまっているもの：子供と遊ぶ

大学卒業後、大手ディスプレイ会社にて営業をしながらウィンドウディスプレイや大手百貨店の内装工事などに携わり、平成12年現在の会社に入社。現在、代表取締役 大阪商工会議所会員 盛和塾 大阪所属





配布のための費用はすべて会員や  
キリスト教会などの会費・寄付・献金で  
賄われている。日本でも1950年東京に  
支部が作られ、今では会員数は全世界  
で十四万人にもものぼる。

1899年に国際ギデオン協会を発足させた。  
ギデオンというのは聖書の中に出てくる人物の名前である。  
その後ホテルだけでなく病院や刑務所など様々に施設を  
はじめ、79ヶ国語に翻訳された聖書を175ヶ国で聖書を配布  
している。



## 今月の知恵の蔵

**なぜホテルには聖書が  
置いてあるの？**

ホテルに泊まると殆どの部屋に  
「新約聖書」が置いてある。  
大概はデスクの引き出しの中などに  
入っている。これはホテルが  
キリスト教に深く関連しているという  
ことではなく、国際ギデオン協会という団体が無料で配布し部  
屋に常備を呼びかけているものである。

1898年にアメリカのあるホテルで2人の若いビジネスマンが  
相部屋となった。そのうち1人は寝る前に聖書を読み、祈りを  
ささげることがを習慣としており、その夜も聖書を読み始めた。  
するともう1人の方が自分もクリスチャンなので一緒に聖書を  
読んでお祈りしようと提案した。

聖書がきっかけとなり2人は意気投合。そして出来るだけ多く  
の人に聖書に触れる機会を持つて欲しい、という目的で翌年の



## 名刺鑑定 無料診断中!

先日、名刺を整理して40気が付いたことがある。  
名刺にはその会社の姿勢が反映しているなあ。と思った。  
"こだわっている"か、"読めればいい" と思っているかの違いだと思う。  
下記の写真左は住所とTEL、mobile、MAILの位置がバラバラだ、これではだらしがない。  
右の写真は頭が揃っているので見やすくすっきりしている。  
ちょっとのことだが会社の姿勢が垣間見れそうだ。

無料診断されたい方は **オリエンタル株式会社 清水**  **まで** ご連絡ください。

[info@the-oriental.co.jp](mailto:info@the-oriental.co.jp)

・ ・ 文字列がバラバラなタイプ ・ ・



・ ・ キチンと頭揃えしたタイプ ・ ・



# ORIENTAL

We are professional groups of building a thing.

オリエンタル株式会社

〈オフィス、工房、お店を併設しています〉

〒550-0005 大阪市西区西本町 1-14-3 本町コアビル1F

TEL : 06-6541-1460 FAX : 06-6541-1480  
<http://the-oriental.co.jp> / Email: [info@the-oriental.co.jp](mailto:info@the-oriental.co.jp)